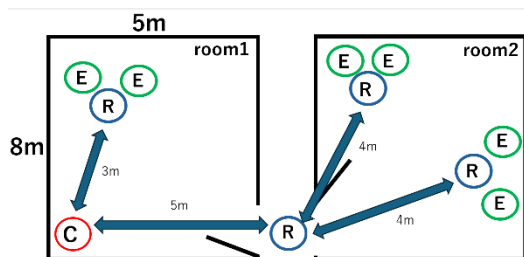


12/04

【国際学会での質疑応答】

1. Enddevice を水中に投下した場合、Coordinator はどこにあるのか？
A. 口頭では説明したが、スライドでは水中にある Enddevice の画像しかなかったため.
2. 実験は 10m までしか測定していないが、実際の養殖場は 10m で足りるのか？
A. 足りると回答. 足りなかったとしても複数台 Router を設置して距離を延ばすことができる.
3. すでに実際の養殖場とは連絡を取って実験の準備は始めているのか？
A. まだ養殖場の実験を始めているないので、いいえと回答したが、すでに辻先生が実験をしているため、この説明をする必要があった.

【複数 End device からの送信実験】



辻先生から追加の水槽を貸していただき、データを送信する準備も完了した。そのため、来週のミーティングまでには実験をして結果を出す予定である。

【今後の予定】

1. 複数 End device からの送信実験
2. 函館学会の発表スライド作成&発表練習
3. 大きな水槽を使用した通信可能範囲の測定実験（函館学会前後の予定）